

2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム玉里

作成日 令和5年5月29日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型ということをより意識した理念が望ましい為、一部見直すこととした。	地域・医療・介護の三本柱をモットーに地域に根付いた理念を目標とした。	職員皆で新しい理念を考えてみた。	3か月
2	6	職員の年4回の内部研修は完璧に実施されているも、運営推進会議のメンバーから成る身体拘束運営適正化委員会は、全体的に簡素、簡潔。	身体拘束適正化委員会を全体的に見直し、刷新したメンバー且つ新しく参加した方等で規模の大きい委員会を開催する。	新しく委員となって下さった委員の方々に参集して貰い、身体拘束運営適正委員会を開催し、会議録も作成した。	3か月
3	14	新型コロナの影響でグループホーム協議会への参入することもなかった。	ネットワークづくりに重点を置き意見交換会等を行うことでサービスの向上へつなげる。	先ずは、縁を築くため、グループホーム協議会に参入する。	6か月
4	49	コロナ禍で日常的な外出支援ができていなかったが、今年三月からその規制が断片的に解除された。	本来の解放されたグループホームの支援に本格的に取り組みたい。	年間行事も含め、外出支援に具体的に取り組む。皆での外食も復活させたい。	6か月
5	2	49の項目と重複するが、コロナ禍が蔓延っていた。	地域との交流が自然に保たれるよう、環境を整えることが大きな目標となる。	封かした地域との付き合いを復活させるため、運営推進会議等、地域との交流をより充実させる。	6か月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。